

be diagnosed with ～

～ ～と診断される ～

台北に向かう飛行機で隣の席の台湾の方と話をしていると、相手は自分の母親の病気について語り始めました。病気は明るいテーマではありませんが、プライベートな会話では話が及ぶこともあります。深入りしすぎないことを心がけながらも、共感したり、自分から話題を提供したりといった流れを考えておくと慌てずに済みます。病名・病状にかかわる語彙は難しいものが多いですが、そのまま覚えてしまいましょう。また、相手を励ますフレーズも身に付けておくといいですね。

Five years ago I **was diagnosed with** lung cancer, but I'm completely healed now.

5年前肺がんと診断されましたが、今は完治しています。

「be diagnosed with ～ ～と診断される」というフレーズです。診察の結果、病気が判明するときに使われます。そのまま覚えてしまいましょう。

腫瘍は tumor。良性腫瘍は benign tumor、悪性腫瘍は cancerous/malignant tumor ですが、単に cancer (がん) と言うのが一番わかりやすいですね。

「完治する」は fully/completely recovered でも OK です。相手が I'm getting treatment. (治療中です) と言ったら、I hope you'll get well soon. (早く治るといいですね) と言えましょう。

My mother **was diagnosed with** dementia three years ago, and she's living in a nursing home now.

母は3年前に認知症と診断され、今は介護施設で暮らしています。

同様の用法です。dementia は認知症。単に「認知症です」なら My mother has dementia. 介護施設は nursing home/facility です。

The doctor gave me a stomach ulcer **diagnosis**, so I decided to get surgery next month.

医者に胃潰瘍と診断されたので、来月手術を受ける決心をしました。

名詞形 diagnosis (診断) を使った文です。複数形は diagnoses (make diagnoses 診断する)。

ulcer は「潰瘍」。「胃潰瘍」は stomach ulcer または gastric ulcer といいます。「手術を受ける」は get operated、have an surgery とも。こう言われたら、go well (うまくいく) を使って I hope the surgery goes well. と励ましてあげましょう。

単語・熟語チェック

be healed 病気が直る、元気になる

dementia 認知症

nursing home/facility 介護施設

stomach ulcer 胃潰瘍